

学校教育目標

「今を生きる」～ふるさとを愛し生き生きと輝き合う児童の育成～

目指す児童像

- ・やさしく (人を大切にする子)
- ・たくましく (粘り強く挑戦する子)
- ・かしこく (自分の考えを持つ子)

育成すべき資質・能力
「主体性」と「チーム力」



目指す学校像

- 児童が通いたい学校
→ 「自分が幸せ」になるための準備の場となる学校
- 保護者が通わせたい学校
→ 「子どもが幸せ」になるための成長を支え合える場となる学校
- 地域の人々が誇りに思う学校
→ 「ふるさとの伝統」を継承させる場となる学校
- 教職員が働きたい学校
→ 「社会人」として、「家庭・地域の一員」として自己実現できる場となる学校

幸せの追求

目指す教職員像

- 熱意・誠意・創意のある教職員集団
- ・明るく元気で、夢と情熱をもって教育活動にあたる教職員
 - ・成長を目指し学び続ける教職員
 - ・児童、保護者、地域に信頼される教職員

児童が主人公であること(学校は児童のためにある。その児童から離れて教育は成り立たない。)
豊かな心の育成 → やさしく(人を大切にする力の育成)

1 命を大切にさせ、心のルール「自分がされていやなことは人にしない」を守らせている。	・学校が楽しい90%以上 ・教員が自分のことを分かってくれる90%以上 ・自他を大切にすることができる90%以上
2 心から「ありがとう」、素直に「ごめんなさい」が言える子を育成している。	
3 児童一人一人の良さを見出し、認め、伸ばす教育を推進している。	
4 不登校やいじめの未然防止・早期対応・早期解決に努めている。	
5 SDGsを意識し、「ふるさと教育」を推進している。	

健やかな体の育成 → たくましく(粘り強く挑戦する力の育成)

1 あいさつ、そうじ、整理整頓、時間順守等、社会生活に必要な習慣づくりをさせている。	・あいさつができる90%以上 ・進んで運動している90%以上 ・めあてをもってがんばっている90%以上
2 運動に親しむ活動を積極的に取り入れている。	
3 健康的な生活習慣の定着(早寝、早起き、適切なネット利用)や食育の充実を図っている。	
4 危機管理・危機回避能力の育成を図っている。	
5 目標達成に向けた取組を通して、粘り強く挑戦する態度を育てている。	

確かな学力の育成 → かしこく(自分の考えを持つ力の育成)

1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた授業を行っている。	・授業が分かる90%以上 ・自分の考えを持つ90%以上 ・読書をしている80%以上
2 本時や単元のねらいを明確に示し、振り返る活動を取り入れた授業を行っている。	
3 ICTを活用している。	
4 児童一人一人の発達を支援する指導を行っている。	
5 読書指導の充実を図っている。	

家庭・地域との連携 → 信頼される学校づくり、地域とともにある学校づくり

1 チーム学校による教育活動の改善や創造に努めている。	・月1回以上の学校公開 ・ブログ更新200回以上(保護者) ・保護者、地域の願いが受け止められている80%以上
2 服務規律の徹底及び綱紀粛正に努めている。	
3 地域の人材を活かし、地域との相互乗り入れを推進している。	
4 学校公開日を設定し、学校の教育活動を公開している。	
5 各種たより、ブログ、メディア等を通して、学校の教育活動を知らせている。	

業務改善 → 「教職員が輝く」働き方改革の推進

1 校務支援システム(C4th)を活用している。	・超勤60時間/月以内
2 勤務時間を自己管理し、超過勤務の縮減に努めている。	
3 家庭・地域・学校それぞれで自己実現しようとしている。	